2026年　第12回　千葉県小学生ゴルフ大会

開催日：1月12日（祝月）
開催コース：一の宮カントリー倶楽部

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。
本書に記載のない事項や追加変更がある場合は競技規則やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示板に掲載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は「2打」とする。

ローカルルール

1. **アウトオブバウンズ（規則18-2）**
   アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. **レッドペナルティエリア（規則17-1）**
   レッドペナルティエリアは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。
   線と杭が併用される場合はその線がその限界を標示する。
3. **修理地（規則16-1）**
   修理地は青杭を立て、白線をもって限界を定める。ただし、次のものを含む。
   (a) パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント（スタンスへの障害は除く。）
   (b) クローズド（Closed）の標示のある予備グリーン（カラーも含む）はプレー禁止の修理地とする。
4. **動かせない障害物（規則24-2）**
   (a) 排水溝
   (b) 人工の表面をもつ道路に接した排水溝（その道路の一部とみなす）
   (c) 動かせない障害物と白線でつながれている区域（その動かせない障害物の一部とみなす）
   (d) 黄黒の縞杭（本競技には適用しない）
5. **コースと不可分の部分**
   レッドペナルティエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。
6. **カート用の2本のレール**
   カート用の2本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただし、スタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。
7. **スプリンクラーヘッド**
   グリーンから2クラブレングス以内で、ボールからも2クラブレングス以内にあるスプリンクラーヘッドがプレーの線上にある場合は、無罰でその障害を避け、ホールに近づかず球のあった個所のもっとも近い個所にドロップすることが出来る。
8. **キャディー**
   キャディーはグリーン上に乗ることはできない。
9. **プレーの進行**
   プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に開けないように注意すること。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Out
Yards	312	400	294	100	268	108	268	392	329	2471
Par	4	5	4	3	4	3	4	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	Out	Total
296	325	347	134	427	293	137	344	380	2683	5154
4	4	4	3	5	4	3	4	5	36	72

距離計の使用について
認められる。距離や方向に関する情報を得ることとルールブックに記載されました。
（プレー遅延にならないよう注意して下さい）

競技の条件

1. 参加資格
プレーヤーは競技規則に定められた参加資格を満たさなければならない。
2. 委員会の裁定
委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
3. 使用クラブの規格
『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 14.1a』を適用する（ゴルフ規則 25 ページ参照）
4. 使用球の規格
『公認球リストの条件・付属規則 14.2b』を適用する（ゴルフ規則 25 ページ参照）
5. ゴルフシューズ
正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれを同等と認めた鋲を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。
6. プレーの中断と再開
(1) 通常のプレーの中断（落雷などの危険を伴わない気象状況）については、規則 5-7a、36 ページに従って処置すること。
(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断の指示があった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間にいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレーの再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中でプレー中断の指示があったときは、各プレーヤーは直ちにプレーを中断しなければならず、そのあと委員会よりプレー再開の指示がでるまでは、プレーを再開してはならない。プレーヤーが直ちにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がない限り、プレーヤーは競技失格となる。
険悪な気象状況による中断の間は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとする。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習をやめるように要請される。その要請に従わなかった場合は、参加を取消とすることがある。
(3) プレー中断と再開の合図について
通常のプレーの中断　：短いサイレンを繰り返して通報する
険悪な気象状況による即時中断　：1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開　：1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
と同時に、大会本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。
7. 練習
ホールとホールの間での練習を禁止する（規則 5.5（ゴルフ規則 34 ページ参照））。
8. 移動
『付属規則 I(B)8 移動』を適用する（ゴルフ規則 183 ページ参照）。ただし、キャディーは適用しない。
9. キャディー（規則 6-4 注）
正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する（ゴルフ規則 179 ページ参照）。
10. 使用クラブの本数制限
ゴルフクラブの本数を 10 本以内に制限する。
11. 競技終了時点
競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用を禁止することがある。
2. 競技委員会は競技中を含め、いつでも出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. スタート時間の 20 分前には、必ずティーインググランド周辺に待機すること。
4. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。

大会競技委員会

2025年12月

親権者・キャディー　各位

【重要】本大会のキャディーは原則、親権者の方で18歳以上とします。または、親権者に準ずる者は、アマチュア資格を有している18歳以上である方がキャディーを行えますので必ずお守りください。またキャディーの方が当日欠席の場合は、選手は参加することはできません。

本大会はキャディーが同行する運営になっております。
小学生がプレーを行いますので、選手の健康管理、安全確認、危険防止、スロープレー防止を中心に努めて頂くようお願いします。この大会は、競技を学ぶ場として開催しておりますので、スコアだけにとらわれる事無く、ラウンドを通じて「エチケット」「マナー」「競技の基本」「競技の方法」を身につけることを心掛けてください。
「ゴルフ規則書」の「プレーヤーの行動基準（規則1.2)」を必ず選手と一緒にお読みください。なお、ローカルルールは選手にわかり易く説明してあげてください。
素晴らしいゴルフ大会になるように皆様のご協力をお願いします。

キャディーについて
ゴルフバックを担いでキャディーを行います。
持参した手引きカードは使用できますが、電動タイプは使用不可とします。
選手一名につき、キャディーは一名とします。
選手の健康管理、安全確認、危険防止、スロープレー防止に努めてください。
規則に従ってプレーヤーを助けることができます。クラブを運んだり、選んだり、アドバイスをすることができますが、プレー時間には十分注意してください。

スロープレー防止、危険防止について
一般的にプレー時間の目安は18ホールで4時間です。（パー5：15分、パー4：14分、パー3：10分）これを大幅に超えてしまうと全員がプレーを終えられなくなってしまいます。1人のスロープレーが同伴者だけでなく、後続組すべてのプレーヤーに迷惑をかけることになるので十分注意してください。

以下のことを行うことで、時間の節約だけでなく危険防止にもなります。

- 全員でボールの第1バウンドを把握しロストボールを防止してください。
- ホールより遠い人から打つことが原則ですが、その人がルール上のトラブル等で打たない時は「お先に失礼」と断って先にプレーをしてください。
- 目土やバンカーならしは選手に代わって行うことができます。プレー時間を考慮してキャディーが積極的に手伝ってあげてください。
- グリーン周りでは、基本的にキャディーバックはホールカップ（ピン位置）を超えて、次のホールの方向に置いてください。（キャディーバックはティイングエリア、グリーン、カラーに置くことは厳禁です。）
- スコアチェックはグリーン上ではせず、次のホールへ移動しながら行ってください。
- プレーを行っている選手の前方は危険ですので、絶対に前には出ないでください。
- 大会開催中に疑問点があった場合は、巡回している委員に質問してください。
- ドレスコードは開催倶楽部（一の宮カントリー倶楽部）HP(https://www.ichinomiya.co.jp) で必ず確認してください。

以上

◆ ゴルフ競技に出場する前の心構え ◆

・・・・・・・ ゴルフ規則を知ることの必要性について ・・・・・・・

数あるスポーツの中でゴルフ競技の大きな特徴の1つは、通常、審判員が立ち会わないということです。
このことは、ゴルフがフェアプレーを重んじるスポーツであって、『ゴルファーは皆誠実であり、故意に不正を犯す者はいない』という基本的な考え方を表しています。
また、ゴルフ規則書に規定されている罰則は、ゴルフ規則を知らなかったり過失によって、その処置を誤ったプレーヤーに対して、競技全体の公平さを図る観点から決められています。
つまり、ゴルファーの一人一人には、ゴルフ規則を正しく理解し、自主的に規則を守ることが求められているのです。
ゴルフの基本は、『球もコースもあるがままでプレーする』ということです。
しかし、コース上では、あるがままでの状態でプレーできない状況にしばしば遭遇します。
例えば：球がOBに飛んで行ったり、ペナルティーエリアに入ったり、排水溝に入ったり、他のプレーヤーが間違って球を打ってしまったり・・・等々。
そのような場合には、最もフェアと思う処置をとってプレーを続けるべきです。
そして、その為には、ゴルフ規則を知っておく必要があるのです。

・・・・・・・・・ エチケット・マナーの大切さについて ・・・・・・・・・

コースへ出たならば、他人に対する思いやりを忘れないことが大切です。

① 人が球を打とうとしているときは、動いたり、話をしたり、真後ろや近くに立たないこと。
② 前の組が自分の打球の届かない所に行くまではプレーをしないこと。
③ 常に、迅速にプレーし、あなたの組の全員がホールアウトしたら、速やかにグリーンを離れること。
④ プレーが遅れた場合は、前の組に追いつくように努力をすること。
⑤ 切り取った芝は元に戻し、自分で作ったバンカーの足跡等は後続プレーヤーの為にプレー前の状態に戻しておくこと。
⑥ グリーン上では、クラブを落としたり、靴を引きずったりして傷をつけないように注意をすること。

・・・・・・・・・・ スタート前の確認と準備について ・・・・・・・・・・

◎ 規定されたクラブの本数確認や、使用球の識別マーク、グローブ、ティー等を用意し、スタートの順番が来たら速やかにティーアップできるよう準備しておくこと。

千葉県小学生ゴルフ大会事務局